

インド洋まぐろ類委員会 (IOTC)
The Indian Ocean Tuna Commission

1996年3月27日 発効

1996年6月26日 日本受託

事務局：セーシェル

1. 経緯

1993年11月25日、第105回FAO理事会において、FAOの下部機関としてその設立が採択され、1996年に発効した。また、2006年より、台湾の参加を可能にするため、FAOから分離するための条約改正について議論されている。

2. 目的

管轄区域(インド洋及び必要に応じ接続する諸海)における高度回遊性魚類(まぐろ、かつお、かじき類)の保存及び最適利用の促進

3. 設立協定

インド洋まぐろ類委員会の設置に関する協定

(Agreement for the Establishment of the Indian Ocean Tuna Commission: IOTC)

4. 加盟国等 (27か国+EC)

日本、EC、韓国、豪州、インド、セイシェル、イラン、インドネシア等